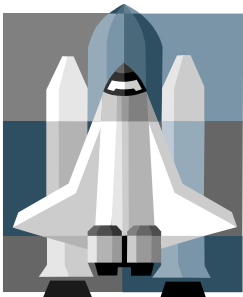


# ～海外企業研修からプロフェッショナリズムを学ぶ～



## 平成29年度 US-JAPAN FORUM主催 [www.usjapanforum.org](http://www.usjapanforum.org) 国内大学連携 グローバルプロ養成プログラム

【日程】平成29年8月23日(水)～9月23日(土)

【内容】本プログラムは、US-Japan Forumと複数の国内大学による合同海外研修プログラムで、将来国際的な場で活躍できる研究者、技術者、医師、教育者、起業家、弁護士、会計士などグローバルプロフェッショナル養成のための企業研修として、米国シリコンバレー近郊の企業や教育機関にて、海外で活躍する日本人の指導を受けながら2週間の夏季実習を体験します。後半はイノベーション研修に参加し、米国の大学やベンチャー企業などを訪問し、異なる文化や価値観を学びます。また、海外で活躍する起業家やコンサルタントによる講演会、研究者や技術者とのディスカッションを行い、国際的な広い視野と専門知識の習得を目的とします。

- 【研修先】
- 1) Stanford University (<http://med.stanford.edu/school/Psychiatry/scn>) 医学部の睡眠研究所
  - 2) Stanford University (<http://mips.stanford.edu/research/mbil.html>) 光医学分子イメージングの研究所
  - 3) Lynbrook High School (<http://www.lhs.fuhsd.org>) 地元高校の日本語クラス
  - 4) 三育学院サentakララ校 (<http://www.saniku.org>) 日本語補習校
  - 5) NEDO (<http://www.nedo.go.jp>) 国立研究開発法人
  - 6) NeuroSky, Inc. (<http://www.neurosky.com>) 脳波を用いた制御機器の開発
  - 7) Tabuchi Electric Co., Ltd. (<http://www.zbr.co.jp>) 電気自動車・太陽光発電用インバータなどの開発製造
  - 8) ZL Technologies, Inc. (<http://www.zltech.com/JP/company/about>) 企業情報管理ソフトウェア
  - 9) VIVALDI Technologies LLC (<https://vivaldi.com>) ウェブブラウザの開発
  - 10) zLibro Inc. (<http://1dollarscan.com>) ブック・スキャン・サービス
  - 11) PASONA N A, Inc. (<http://www.pasona.com>) 人材派遣・就職支援サービス
  - 12) SunBridge USA (<http://www.sunbridge.com>) ビジネス・インキュベーション
  - 13) DraperNexus (<http://www.drapernexus.com>) ベンチャー投資
  - 14) InfiniteBio (<http://www.infinitebio.com>) ライフサイエンス分野のビジネスコンサルティング
  - 15) IACE Travel, Inc. (<http://www.iace-usa.com>) 旅行会社
  - 16) San Jose Japan Town Business Association (<http://www.japantownsanjose.org>) 日本人町商工会
  - 17) US-Japan Forum (<http://www.usjapanforum.org>) ソーシャル・ソリューション事業 企画・運営
- 上記合計17機関にて約20名を受け入れ予定(最新の受け入れ機関はウェブページの研修一覧を参照のこと)

【訪問先】Google、Apple、Intel、NeuroSky、NASA、Tech Museum

スタンフォード大学、UCバークレー、サンノゼ州立大学、サンフランシスコ市内史跡訪問など

【資格】学部2年、3年、4年又は大学院生で、担当教授の推薦を受けた者。

各大学から若干名を募集し、受け入れ人員は各研修機関で1名～2名。

【費用】研修に係る主たる費用は参加者負担とする。

1) 現地研修に関する費用 約380,000円

宿泊費、現地交通費、会場費、通信費、受講料含む (ホテルは相部屋・朝食付き)

2) 渡航に関する費用 (別途各自負担)

渡航費用(往復)、パスポート申請費用、ESTA申請費用、海外旅行傷害保険

※ 食費、休日の交通費、土産代などは各自別途負担

【備考】パスポート及びESTA申請、海外旅行傷害保険への加入は、参加者がプログラム参加決定後に各自で行うこととする。訪問先は先方の都合で変更になる場合があります。

申し込み締め切り 平成29年6月14日 (水)

申し込み先: 弘前大学 国際連携本部 サポートオフィス  
問合せ先: TEL 39-3124, Email [jm3124@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3124@hirosaki-u.ac.jp)